

西加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H25春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
地鉄	今後、地鉄の滑川上市間をどうやって地域活性化に生かすか。	従来、軌道や信号の修繕などの際には沿線市町村と協力して助成等を行っています。今後も地鉄に営業を続けていってもらうことが重要だと思っており、皆さんにも是非乗って応援していただければと思います。地鉄も新しい企画で利用者増を図っていくと聞いています。市としましても、地鉄とのタイアップ等で地域活性化につなげたいと思います。
中滑川駅	すぐ壊すときいていたが、特に進んでいない。市では何か情報を把握しているか。	地鉄の駅を移動させてから本格的な解体に入ると聞いています。跡地については、地鉄とJAアルプスの土地ですが、今後どのようにしていくか考えていきたいと思っています。
市制60周年	市制60周年記念として、どのような催しを予定しているか。	防災講演、食育講演、ウォークラリー、グルメイベント、展覧会、音楽祭、スポーツ選手を招いてのスポーツ教室などを予定しています。
市民会館大ホール	イベント等について、コミュニティホールではやりにくい。大ホールは今後どうなるのか。	今現在は耐震工事に入っており、遮音工事のほか、ステージも若干直します。音響設備については大きな額となることから、積み立てをしています。
防災行政無線	防災行政無線について、防災以外の放送はやかましくて駄目だという人がいたが、そんなことは無い。防災以外にも活用していいと思う。	防災行政無線については、うるさく感じられる方々にも配慮しながら放送しているところですが、今後は食中毒、PM2.5、鳥インフルエンザなどに関する情報もお伝えしようと考えています。
消防の救急体制	救急救命の現場において、全国的にいろいろな取り組みがなされている。滑川市では先行事例などを参考に、新たな取り組み等を考えたりしているか。	東部消防組合が設置され、いろいろな事例を参考に、新しい体制に組み込まれていくものと考えています。これからの期待していただければと思います。
北陸新幹線開業	新幹線開業に伴いお客が増えるが、いかに滑川に人を呼び込めるかが重要である。市はどのようなことを考えているか。	有楽町のアンテナショップでの物産展をしたほか、有磯海サービスエリアでのPRや観光協会への観光専任の人員配置などを行いました。滑川氷見間を観光船で結ぶ実験運行も行っており、海拔0mから眺める3000m級の立山連峰は新たな観光資源になると考えています。今後もいろいろな手を使ってPRしていきたいと考えています。
エールの駐車場	エールの駐車場の出入り口を逆走する人が多く危険である。	逆走については把握しており、大きな注意看板を設置しました。今後もエールと協力し、注意していきたいと考えています。
老人クラブ	各地域の老人会の役員の悩みは会員加入率が低いことである。老人会という名前がよくないと思う。	高齢社会とは高齢者が主役の社会であると、ポジティブにとらえることが重要だと考えます。
道路拡幅	下梅沢元気タウンから出る道が狭い。何年か前に道路拡幅の話があり、一部は広がったが他はそのままである。	状況を確認し、できる限り善処します。
除雪	町内では高齢者が多く、女性のための世帯も増えている。この先除雪が不安である。他の地域の取り組みなどを参考に考えてほしい。	除雪ボランティアを募集しましたが、応募は0でした。なかなか良い案がでないところですが、他の豪雪地帯の取り組みを勉強し、これからの課題として考えていきます。
行田公園	行田公園は海側に比べて山側が見劣りするよう感じられる。今後どのように整備するのか。	行田公園については整備済みという認識ですが、今後の課題として勉強していきます。
中学生の自転車運転マナー	2列で運転したりと、中学生の自転車運転マナーが悪い。学校からも注意を。	学校からの指導を強化します。
スポーツ・健康の森公園	駐車場に入るために遠回りしなければならなくなり、とても不便である。	陸上競技場が広がってきたこと、たくさん子どもたちが多目的広場を利用することから、安全のため車を止めています。今後については検討させていただきます。